

『臥龍梅』 蔵便り

平成二十二年葉月



拝啓 記録破りの猛暑が続いておりますが、皆様お元気でお過ごしでしょうか。7月は『日本酒フェスティバル』と銘打ったお酒の会が東西で開かれました。それぞれ担当者からご報告いたします。



7月4日の日曜日。神戸で開かれた『日本酒フェスティバル2010 ー夏の陣ー』に参加をして参りました。私、東京方面や地元の酒の会には何度もお邪魔をさせてもらっていますが、関西での酒の会というのは実は初めて。しかも諸般の事由で私のみの参加ということもあり、いったいどうなるのかと期待と不安が入り混じったような気持ちで神戸に向かったのであります。が、ひとたび会場のドアが開いてからは、もうず〜〜っとお酌のしっ放し。午前11:30から午後6:00の閉会まで、トイレへ行く時間さえありませんでした。お客様からも、「何処で売っているんだ?」とか、「今日の会の中で一番美味しかった。」とか、「また飲みに来ちゃいました。」等々、暖かい声をたくさん頂戴しました。虚弱体質につき、とてつもなく疲れましたが、関西地区での大きな可能性を感じ、充実した気持ちで地元に戻ったのであります。(佐野博之)

7月11日の日曜日、東京プリンスホテルにて開催された「日本酒フェスティバル2010」に参加して来ました。

今年で10回を数えるこのイベントは毎年大盛況で、今回も50歳を越えるブース参加に、出品酒のみを合わせると130歳の参加になりました。時間も3時間半が2回とたっぷり取ってあるので、皆様、堪能してお帰り戴けたのではないのでしょうか。皆様のお陰で臥龍梅のブースも楽しく有意義な時間を過ごすことが出来ました。ありがとうございます。中でも特別に印象に残っているのが、他のイベントで毎年一度だけ顔を拝見するお客様との再会です。いつも、テーブルで呑んでいるお仲間の分をブースに取りに来て下さる女性なのですが、数ある蔵の中で臥龍梅だけを何回もおかわりして下さるのです。

彼女はこのイベントでも、申し訳なさそうに何回もブースに足を運んで下さり、僕は嬉しくて涙が出る思いでした。これからも皆様のご期待に答えられるよう頑張りますので、よろしくお願い致します。(日下部康徳)



さて今月は美山錦 55%の純米吟醸酒をご案内いたします。5℃の温度で二年間熟成させました。味ののりは抜群です。数量限定ですのでお早めにご注文下さい。暑さの折からお体には充分お気をつけ下さい。

平成22年8月吉日

敬具
鈴木克昌